

# 「新たな地域コミュニティ組織」

地域 Ikigai さいき プロジェクト

について

～地域住民がいきがいを持って、安心して幸せに  
住み続けられる街・浦・里の実現～

鶴見地域の取組状況

No.3

10月に実施しました「住民アンケート調査」に御協力いただき、  
ありがとうございました。

調査結果については、分析が終わりしだい  
お知らせいたします。



## 中学生アンケート調査を実施しました

◎鶴見に暮らして困っていることや心配になることは

回答 24 人

- ・コンビニがない
- ・店が少ない
- ・レジャー施設等がない(映画館、ゲームセンター、ショッピングセンター)
- ・道路が危険(幅員、照明設備、スピード超過)
- ・交通が不便(バスの便数の少なさなど)
- ・ゴミが多い(道路上など)
- ・若い人が訪れるスポットがない
- ・津波が心配
- ・釣具店が少ない
- ・台風後の漂着ゴミの回収
- ・釣り客のマナーが悪い

◎鶴見のために個人やグループなどで将来できたらいいことは

回答 14 人

- ・コンビニをつくる
- ・レジャー施設等をつくる(映画館、ゲームセンター、ショッピングセンター、ライブハウス)
- ・若い人が訪れるスポットをつくる
- ・ボランティア活動(浜掃除など)
- ・高校をつくる
- ・漁協をペンキでカラフルに塗り、フィッシュ&チップスを売る
- ・灘の所に橋を架ける
- ・子どもから大人までが便利に暮らせるまち
- ・人も良く、新鮮な魚があるので観光地として有名にしたい

「鶴見地域新たな地域コミュニティ組織を考える会」では、鶴見地域に暮らす子どもの思いを知りたいということで、鶴見中学校に御協力いただき、46人の中学生から回答をいただきました。

ありがとうございました。

※ アンケートについては、設問に対して、自由に記載してもらいました。

◎地域の行事や祭り、団体活動に参加したいですか

回答 45 人

\*参加している(16人)

- ・盆踊り(夏祭り)、とんど
- ・豊魚祭
- ・ボランティア活動(浜掃除など)
- ・避難訓練

\*参加したい(23人)

- ・盆踊り(夏祭り)、とんど、楽しい祭り
- ・何かわからないが人のためになること
- ・豊魚祭
- ・ボランティア活動(ゴミ拾い)
- ・講演会

\*参加したくない(6人)

- ・面倒くさい
- ・面白くない
- ・人との関わりが得意でない
- ・家にいたい
- ・地区の行事に参加しても友達や年齢の近い人が少ない



◎鶴見の自慢できることは

回答 45 人

\*ある(37人)

- ・漁業が盛んで魚が美味しい
- ・自然(海)
- ・釣りができる
- ・ゆったりと暮らせる
- ・豊魚祭
- ・食べ物が低価格
- ・人が優しい、多くの人と挨拶できる(人とのコミュニケーション)

\*ない(8人)

◎鶴見地域に大人になっても住み続けたいですか

回答 45 人

(※わからない1人)

\*はい(12人)

- ・環境が好き
- ・地域の人が優しい
- ・自然が豊か(海に近い)
- ・釣りをしたい
- ・田舎が好き
- ・大きな町に住みたい
- ・思い出がある
- ・平和だから
- ・環境が改善されれば

\*いいえ(33人)

- ・生活するのに不便(コンビニがない、お店が少ない、通学や通勤など移動に時間がかかる)
- ・やりたこと(仕事等)ができない
- ・もっと広い世界を見てみたい
- ・都会に住みたい
- ・夢に向かって走り続けたい
- ・日本各地を回ってみたい
- ・田舎すぎる、なにもない
- ・狭い、嫌



“アンケートの結果は、  
今後の地域コミュニティを  
考えていく中で活かしていきます”

【問い合わせ】

佐伯市役所コミュニティ創生課(住民自治推進係) ☎22-4059  
鶴見振興局(地域振興・市民サービス係) ☎33-1111